

報道記者発表資料	提出日	令和6年4月3日
	問合せ先	担当部署：健康福祉部高年福祉課
		電話：079-672-6125
朝来市	担当者	担当：地域包括支援センター副所長 足立里江

件名	「身寄りのない人を支える資源マップ」が完成しました！
----	----------------------------

朝来市の高齢者数は10,288人、高齢化率は36.7%となりました。お一人暮らしの高齢者の数は5年前と比べて180人増えて2,382人、高齢者夫婦世帯は、5年前より204世帯増えて1,757世帯となりました。(令和6年3月31日現在)

そのような状況の中、令和5年度のケアマネジャーアンケートでは、ケアマネジャーが担当する要支援・要介護者1,427人のうち21人に身寄りがなく、1人ひとりの暮らしぶりは、「身元保証」「意思決定」「金銭管理」「お葬式」や「財産処分」まで、多くの困りごとを抱えておられることが分かりました。

また、その一方で、介護保険の市民アンケートでは、元気な高齢者の50.9%が、寝たきりや認知症になったときのための準備を「何もしていない」と回答されています。

そこで朝来市では、身寄りがなくても元気なうちから様々な準備をすることで、安心して年を重ねていけるよう、そして、専門職が速やかに対応できるよう、「身寄りのない人への支援検討ワーキング」を立ち上げ、「身寄りのない人を支える資源マップ」を作成しました。

このマップは、司法書士、医師、医療ソーシャルワーカー、主任介護支援専門員、薬剤師等の8人の専門職が、それぞれの得意分野を担当し執筆したもので朝来オリジナルです。

内容は、困りごとマップとして、「お元気なころ」「だんだん体が衰えてきたころ」「判断能力が低下してきたころ」「お亡くなりになったころ」等、年を重ねることで変化していく心と体の状態を見据えて、それぞれの時期に「どんな困りごとがおきるのか」が確認でき、また、所定のページを開くと、その対応策が分かるという構成になっています。

このマップは、印刷して使うこともできますが、主としてスマートフォンから見ることを想定しており、随時情報の更新が可能なように考えています。

このマップが、老後の生活に不安を抱える多くの市民の安心につながりますよう、また専門職のよりよい対応につながりますよう、今後も、このマップを使った研修会を企画する等、周知していく予定です。

朝来市在宅医療・介護連携会議

身寄りのない人への支援検討ワーキング



『身寄りのない人を支える
資源マップ』

完成しました！

身寄りのない高齢者が増えている！

- ◎ 朝来市の高齢者は10,288人
そのうち、独居の人は2,382人
- ◎ ケアマネジャーが担当する
1,427人のうち、21人に身寄りがない

身寄りのない高齢者の困りごと

- ◎ 入院・入所時の「**身元保証**」
- ◎ 治療を受ける時などの「**意思決定**」
- ◎ 寝たきりや認知症になったときの「**金銭管理**」
- ◎ お亡くなりになったときの「**お葬式**」や「**財産処分**」

その一方で！！

- ◎ 介護保険の市民アンケートでは、
元気な高齢者の**50.9%**が
寝たきりや認知症になったときの
準備を
「何もしていない」
と回答。

身寄りのない人への支援検討ワーキング



司法書士、医師、医療ソーシャルワーカー、
ケアマネジャー、薬剤師等 8人の専門職



身寄りのない人を支える 『資源マップ』作成！



支援者用



- ◎ 介護福祉
- ◎ 医療
- ◎ 財産金銭管理
- ◎ 日常生活



身寄りのない人を支える 『資源マップ』作成！



困りごとマップ ~当てはまる番号のページを参照~

	お元気なころ	だんだん体が弱えてきたころ	だんだん判断能力が低下してきたころ	お亡くなりになったころ
介護福祉	【1】 体の不調や認知症の進行等に気づく人がいない 5ページ	【2】 ケーパソンがない 7ページ	【3】 「保証人」になる人がいないため介護施設から「入居が出来ない」と言われた 10ページ 【4】 急な入院となったが入退院の手続きが出来ない 13ページ	【5】 最終の迎え方を相談する人(代弁する人)がいない 16ページ
医療	【6】 普通に生活しているようだが、呼吸、眩暈、失音不足等、健康管理が出来ていない 19ページ	【7】 だんだん医療機関を受診することがしんどくなってきた 21ページ	【8】 治療計画・手術説明等、医療同意が出来ない 24ページ	【9】 緊急時に連絡がつかない 26ページ
財産金銭管理	【10】 いざというときお金を援助してくれる人がいない 28ページ	【11】 金融機関に行きお金の出し入れが出来ない 31ページ	【13】 詐欺や悪質商法に騙された 37ページ	【16】 空き家の管理、処分が困った 44ページ
日常生活		【12】 家屋の修繕、土地(庭等)の清掃等が出来ない 34ページ	【14】 通簿の場所が分からなくなる 40ページ	【17】 亡くなった後、財産はどうなるのか 46ページ
			【18】 緊急時の判断と対応に困る 48ページ	【19】 お葬式や遺骨をどうしたらいいか 50ページ 【20】 孤死がスライド 53 発見されない 53ページ

- ◎ お元気なころ
- ◎ 体が弱ってきたころ
- ◎ 判断力が低下してきたころ
- ◎ お亡くなりになったころ



身寄りのない人を支える 『資源マップ』



スマホでQRコードを読み込むと資源マップがPDFでご覧になれます

※目次をタップすると、リンク先にジャンプできます



身寄りのない人を支える

資源マップ



介護福祉



医療



財産金銭
管理



日常生活



朝来市在宅医療・介護連携会議

身寄りのない人への支援検討ワーキング





困りごとマップ

～当てはまる番号のページを参照～



お元気なころ



だんだん体が衰えてきたころ



だんだん判断能力が低下してきたころ



お亡くなりになったころ



介護福祉

【1】
体の不調や認知症の進行等に気づく人がいない

5ページ

【2】
キーパーソンがいない

7ページ

【3】
「保証人」になる人がいないため介護施設から「入所が出来ない」と言われた

10ページ

【4】
急な入院となったが入退院の手続きが出来ない

13ページ

【5】
最期の迎え方を相談する人(代弁する人)がいない

16ページ



医療

【6】
普通に生活しているようだが、喫煙、飲酒、栄養不足等、健康管理が出来ていない

19ページ

【7】
だんだん医療機関を受診することがしんどくなってきた

21ページ

【8】
治療計画・手術説明等、医療同意が出来ない

24ページ

【9】
緊急時に連絡がつかない

26ページ



財産金銭管理

【10】
いざというときお金を援助してくれる人がいない

28ページ

【11】
金融機関に行きお金の出し入れが出来ない

31ページ

【13】
詐欺や悪質商法に騙された

37ページ

【14】
通帳の場所が分からなくなる

40ページ

【16】
空き家の管理、処分に困った

44ページ

【12】
家屋の修繕、土地(庭等)の清掃等が出来ない

34ページ

【15】
医療や介護サービスの未払いがある

42ページ

【17】
亡くなった後、財産はどうなるのか

46ページ



日常生活

【18】
緊急時の判断と対応に困る

48ページ

【19】
お葬式や遺骨をどうしたらいいか

50ページ

【20】
孤独死がスライド 53 発見されない

53ページ



令和5年度

身寄りのない人への支援検討 ワーキング委員名簿



	団体名等	所属	職名等	氏名(敬称略)
1	(公社)成年後見センター・ リーガルサポート	福田事務所	司法書士	福田 伸之(委員長)
2	朝来市医師会	はるかぜ診療所	医師	黒瀬 博計(副委員長)
3	医療機関	公立神崎総合病院	医療ソーシャル ワーカー	谷 義幸
4	医療機関	朝来医療センター	医療ソーシャル ワーカー	関岡 真奈美
5	居宅介護支援事業所	いくの喜楽苑	主任介護支援専門員	竹村 ま美
6	高齢者相談センター	あさがおホール	相談員	椿野 房子
7	朝来市社会福祉協議会	総合支援課	上席係長	上山 聡史
8	在宅医療・介護連携会議	大蔵調剤薬局	薬剤師	柿沼 亘 (在宅医療・ 介護連携会議委員長)

9	一般社団法人 繋ぐライクファミリーサポート		終活・相続 コンサルタント	松本 恵
---	-----------------------	--	------------------	------

10			課 長	馬袋 真理子
11	ふくし相談支援課	朝来市地域包括支援 センター	主任介護支援専門員	足立 里江
12			社会福祉士	小畑 知見
13	いくの喜楽苑	生野地域包括支援 センター	主任介護支援専門員	北川 慎一

2024年3月末日





困りごとに対応する「支援マップ」



元気なころ



だんだん体が衰えてきたころ



だんだん判断能力が低下してきたころ



お亡くなりになったころ



介護福祉

【1】
見守り体制と健康維持

5ページ

【2】
エンディングノート
の作成、遺言書の作成

7ページ

【3】
施設との話し合い

10ページ

【4】
入院まえからの準備、
緊急連絡先の確保

13ページ

【5】
成年後見人との連携

16ページ



医療

【6】
健康管理と健康づくり

19ページ

【7】
通院・診療の工夫

21ページ

【8】
事前指示書の活用

24ページ

【9】
地域・行政との連携

26ページ



財産金銭
管理

【10】
所得や家計の確認

28ページ

【11】
金融機関の
対応確認

31ページ

【12】スライド 34
家屋・土地について
意向確認

34ページ

【13】
詐欺防止対策の
検討

37ページ

【14】
金銭管理の相談

40ページ

【15】
医療・介護費の
支払確認

42ページ

【16】
生前に財産・
不動産の確認

44ページ

【17】
生前に遺言作成

46ページ



日常生活

【19】
葬儀や遺骨の確認

50ページ

【18】
緊急時の対応確認

48ページ

【20】
近隣者や民生委員
との連携

53ページ

